

# 世界の狂言の天外天奇想

## 外国人ら64人所作体験

### すり足、扇子の実演楽しむ

統一本部  
心身道会  
の市貝町  
貝町の合



扇子を手に狂言を体験する外国人ら＝市貝町赤羽で

外国人に狂言を楽しんでもらう催しが二日、市貝町赤羽の「心身統一合気道会本部」で開かれた。海外で合気道を学ぶ人を対象に同本部が企画し、地元住民も招待。米国やロシアなど八カ国、六十四人の外国人らが狂言師の演技を鑑賞したり、所作を学んだりし、日本固有の独特の世界を味わった。

(磯谷佳宏)

「ピョウ、ピョウ、伝えられると、会場がピョウ。何の動物のどよめき、日本人から鳴きまねでしようも驚きの声が上がった。国立能楽堂の協

力で招いた和泉流の狂言師二人が問い掛ける。首をひねる参加者。犬の鳴き声だと

外国人の興味は狂言で使われる面にも注が

けて角度を変えると、表情が変化しような「錯覚」に。奇想天外な世界に、参加者は力メラを向けながら大きくうなずいた。

その後、すり足の実技や、扇子を使って酒を酌み交わす場面の実演にも挑戦。きこちな

い手足の運びに、会場は笑い声に包まれた。福島県いわき市出身の藤沢豊さん(金)も「犬がピョウと鳴くなんて」。合気道も体の上下の動きはないので、腰を安定させて歩くとすり足は参考になった。

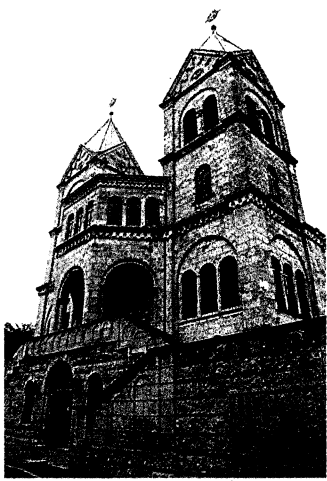
た。今度はずいぶん、能楽堂で狂言を見てみた

## 松が峰教会など巡る

来月7日に大谷石ツアー

うつのみや人・街・景観フォーラムなど共催

うつのみや人・街・景観フォーラムとNP 来月七日、宇都宮市のくるミニツアーを開



ミニツアーで回る松が峰教会＝宇都宮市で